

導入事例

GCOMM

ココヘルパは**全国1,500以上の施設**に導入していただいています。

■ 特別養護老人ホーム

あすかHOUSE中央(北海道)
第2ワールドナーシングホーム(千葉県)
ラスール麻生(神奈川県)
なみきロイヤルの園(埼玉県)
藤香苑(東京都)
愛華の郷(静岡県)
くらしき日和平田(岡山県)
ほほえみの園(宮城県)

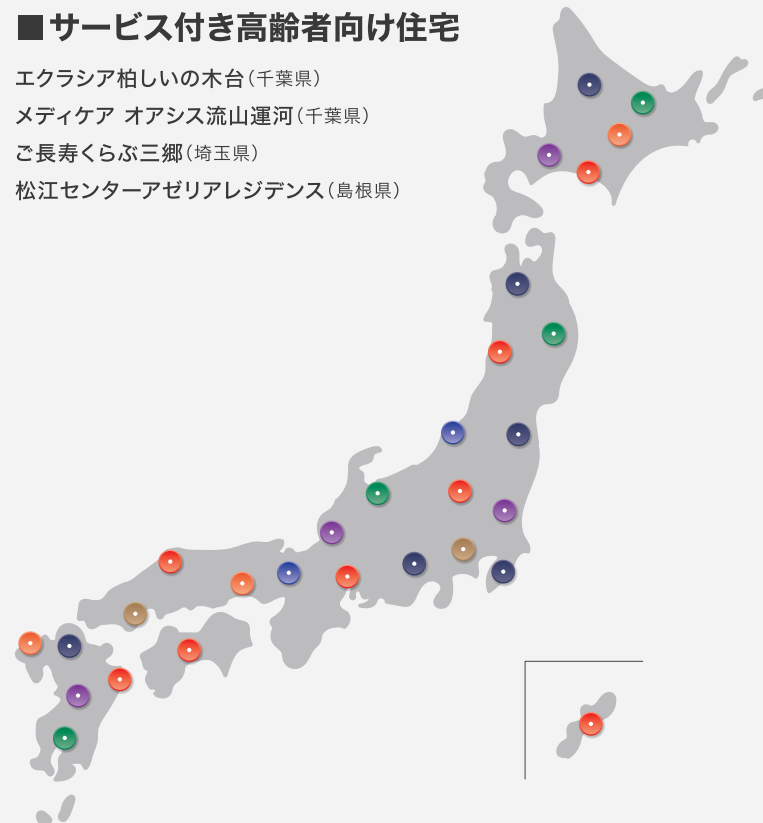
■ 介護老人保健施設

ファンコート泉(宮城県)
ファンコート郡山北(福島県)
アゼーリみずすみ(島根県)
奄美佳南園(鹿児島県)

■ 有料老人ホーム

フルールハピネスていね(北海道)
サポートハウスみさとノイエ(埼玉県)
リールホーム学園前(奈良県)
ナーシングホームおおのじょう(福岡県)

このほか、グループホームやケアハウスなど様々な施設に導入実績あり



納品に関する作業は全てジーコム(もしくは代理店)にて行いますので、お客様のお手間をとらせません。

注意事項

- 本製品は高齢者住宅・施設等での事故を未然に防止する機器ではありません。万一、被害等が発生しても、当社は一切の責任を負いません。
- 『取扱説明書』をよくお読みの上、正しくお使いください。誤った使い方をされますと事故の原因になります。
- 本製品は無線通信を使用しております。無線の特性上、お使いになる環境によっては使用できない場合がありますので、事前に代理店・販売店にご相談ください。
- Wi-Fiの設置に対しては、ココヘルパシステムの指定する電波環境が必要になります。
- 製品保証は一年間となります。
- インターネットによる接続環境は、お客様にてご準備いただけますようお願い致します。(別途プロバイダー契約・メールアドレスが必要です)
- 通信距離は建物の構造や配置条件により変化致します。
- 定期的に電池交換が必要となります。
- 電池につきましては、指定の電池をご使用ください。
- 製品の仕様は改良のため一部変更する事がございます。予めご了承ください。なお、本カタログに掲載されている情報につきまして無断転載を固く禁じます。

Next stage Carecall

お問い合わせ

GCOMM ジーコム株式会社
GCOMM Corporation

〒143-0016 東京都大田区大森北6-1-17
(代表)03-5753-7577

 **0120-53-2211**

平日(月～金)9:00～18:00

<https://www.gcomm.co.jp>



無線ナースコールシステム

ココヘルパ SERIES
X VP V_{cam} G N W A

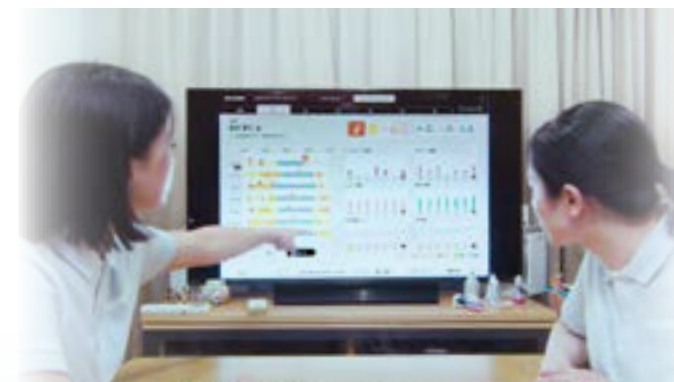
介護の現場と未来を変える 見たことのない無線ナースコールを



Talk



Call



Know



Look



「コールが鳴ったら駆けつける」それが今までのナースコールを利用した介護現場のあたりまえでした。
しかし介護業界の未来を考えると、ナースコールにはもっともっとできることがある。ジーコムはそう考えます。
例えば駆けつける前に映像と会話で入居者の状態を確認し、より適切な判断と対応を後押しすること。
あるいは訪室しないでも入居者の状態変化を常に把握し、より安心安全で便利な介護運営を実現すること。
ジーコムは“無線”と“最先端技術”で、ナースコールに新たな価値を創り、介護現場を変えていきます。

必要な機能を、必要な介護現場へ ココヘルパは選べる7モデル

ナースコールの基本となる「呼ぶ」機能から、通話機能で「話す」・居室映像で「見る」さらには入居者の状態を把握し様々な変化に気づける「知る」機能まで。

ココヘルパは、介護現場の課題に応じて7つのモデルから選べます。

映像付ナースコール

ココヘルパ X

- 入居者の状態変化をセンサーと映像で把握可能
- ナースコールと見守り機能をワンシステムで実現



P.06

ココヘルパ VP

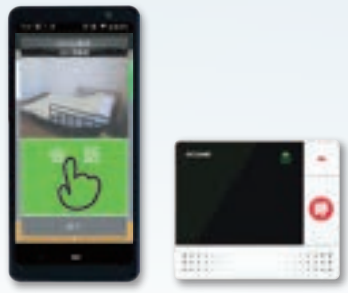
- 常時録画・録音機能で見守りの強化を実現
- 夜間の居室映像により夜間巡視の効率アップ



P.10

ココヘルパ Vcam

- 呼出時にスマホで居室の映像確認が可能
- ヒヤリハットの原因を映像で分析可能



P.12

スマホ会話型ナースコール

ココヘルパ G

- 呼出時にスマホで入居者と会話が可能



P.14

シンプルナースコール

ココヘルパ N

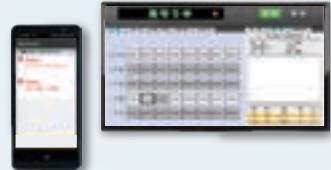
- 内線機能／介護記録ソフトと連携可能



P.16

ココヘルパ W

- Wi-Fiを活用しスマホによる呼出キャッチが可能



P.17

ココヘルパ A

- 無線により低価格でナースコールが導入可能



P.17

シンプルにコール機能のみ必要な施設に

通話機能で入居者と意思疎通したい施設に

センサーと映像で見守りを強化したい施設に

映像型ナースコール+センサー一体型で 状態変化をモニタリング



映像付ナースコール

ココヘルパ X の主な機能

スマホ映像対応型ナースコール	骨伝導型インカム★	内線機能
映像録画機能※	介護記録ソフト連携★	無線対応
PCTトレンドグラフ表示	広角高画質映像	体表温センサー
ベッド・居室見守り	温度／湿度表示	室内明るさ判定

※X…常時録画録音、VP…常時録画録音とイベント録画録音の選択式、Vcam…イベント録画のみ ★…オプション機能



スマホで映像確認し訪室を最適化

呼出時スマートフォンでの映像確認と会話で、駆け付ける前に緊急度把握が可能となります。更に進化させた映像技術で居室での入居者の状態をより詳しく把握することができるための確な訪室業務を実現します。



全録画・録音で事故原因を分析

インフォメーションリンクユニットは約7日分*の居室映像と音声の保存ができます。セキュリティで保護されたデータで、事故原因を「映像」と「音声」で分析し再発防止策を立てることができます。

※画質設定により約2週間も可能



非接触センサーで離床を知る

インフォメーションリンクユニットに内蔵されたミリ波レーダーなどの多彩なセンサーで入居者の離床を検知し、必要に応じてスマートフォンへ通知が可能となります。非接触で離床検知が可能のため接触不良や故障の心配がなく、マットが視界に入らないため入居者の心的負担も軽減できます。



ミリ波レーダー+αで見守り

ナースコールとしての機能をさらに進化させたココヘルパXは在室、不在状態のほか居室内の身体異常や睡眠状態(呼吸)などをモニタリングすることができます。アラート設定をすることで、設定された閾値に達した場合に訪室していなくてもスマートフォンやPCから入居者の変化に気付けるため、より効率的で細かなケアの実現が期待できます。



※多床室は一部機能に制限がつく場合があります。
※設置設定後にベッドを移動した場合は機能が制限される場合があります。
※運営法人の運営規則ならびに入居者との合意を元に利用して頂く必要があります。

トレンドグラフ自動作成



個人画面で1週間のデータを見える化

呼出履歴はもちろん、体表温の変化や呼吸数などを自動記録することで入居者の**パターン**や**傾向を一目で把握**ことができ、スタッフの引継ぎ時に共有できるほか適切な対策を立てることが可能となります。



情報を分かりやすく効率的に把握

個人画面以外にも施設ごとにカスタマイズしたフロアマップで**直感的に呼出のあった場所を把握**することができます。必要な情報を一目で把握することができるためスタッフの作業効率も上がります。

電池残量・通信エラー情報などを通知

無線システムのため各種センサーと双方向通信を行い、例えば電池残量が減少したりセンサーの調子が悪くなった場合にも、**異常通知として管理用PCに通知**するためトラブル時にも早期に対応が可能となります。



センサーモニターアプリ

居室内での**入居者の状態を見える化**。居室ごとの設定により閾値に達するとアラート通知が可能となるため、注意が必要な入居者の状態変化にすぐに気付くことができ**迅速な対応が可能**となります。

体表温・呼吸数・
室温・湿度表示
※計測可能な条件下の場合

各居室の状態を
アイコン表示



設定に応じ状態変化を自動検知&通知



主要アイコン例



センサーアラート



活用例



※多床室は一部機能に制限がつく場合があります。
※設置設定後にベッドを移動した場合は機能が制限される場合があります。
※体表温は体表面の温度を表す指標です。前日の平均値からの差異を表します。

映像+活動検知機能で 見守り業務の負担が 大幅に軽減



メディアユニット WT50

映像付ナースコール

ココヘルパ VP の主な機能

スマホ映像対応型ナースコール

骨伝導型インカム★

内線機能

映像録画機能※

介護記録ソフト連携★

無線対応

リモート型夜間巡回見守り
(据置型)

映像型活動検知(据置型)

※X…常時録画録音、VP…常時録画録音とイベント録画録音の選択式、Vcam…イベント録画のみ ★…オプション機能

映像
確認

スマホでの映像確認で 適切な訪室業務

呼出時スマートフォンでの映像確認と会話で駆け付ける前に
緊急度把握が可能となります。

夜間にも対応できる暗視機能搭載のメディアユニットで居室で
の入居者の状態把握をすることができるための確な訪室業務
を実現し、ケアの質の向上が期待できます。



録画
対応

全録画・録音で 事故原因の要因分析

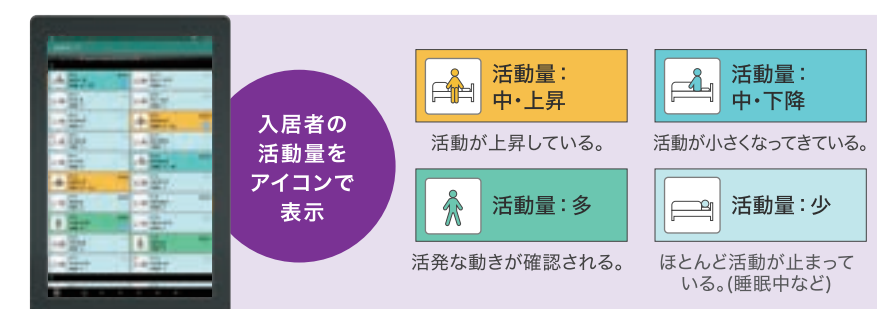
メディアユニットは約5日分の居室映像と音声の保存ができます。
またはマットセンサーなどとの組み合わせにより、起床や離床時
の前後映像を確認することも可能。万が一インシデント(ヒヤ
リ・ハット)が発生した場合でも、セキュリティで保護されたデータ
により映像と音声の確認を行えるため、今まで推測するしかな
かった再発防止策をより具体的に計画することができます。



夜間
見守り

タブレット巡回&活動検知で夜間見守りをサポート

夜間の居室の様子をタブレットからリモートで確認ができます。ワンタッチ操作で居室移動が出来るため居室数の多い施設で
も効率的に見守りが可能となります。また業界初の映像型活動検知アルゴリズムにより、入居者の夜間の活動量をアイコンで
表示&通知することで「どの居室を優先的に見守るべきか」が一目で判断できるため、夜勤スタッフの業務と心的負担を大幅
に軽減することができます。



※メディアユニット推奨設置位置があります。
※運営法人の運営規則ならびに入居者との合意を元に利用して頂く必要があります。

呼出時にスマートフォンで 居室の映像確認と会話が可能



映像会話ユニット WT30M

映像付ナースコール

Iココヘルパ Vcam の主な機能

スマホ映像対応型ナースコール

骨伝導型インカム★

内線機能

映像録画機能※

介護記録ソフト連携★

無線対応

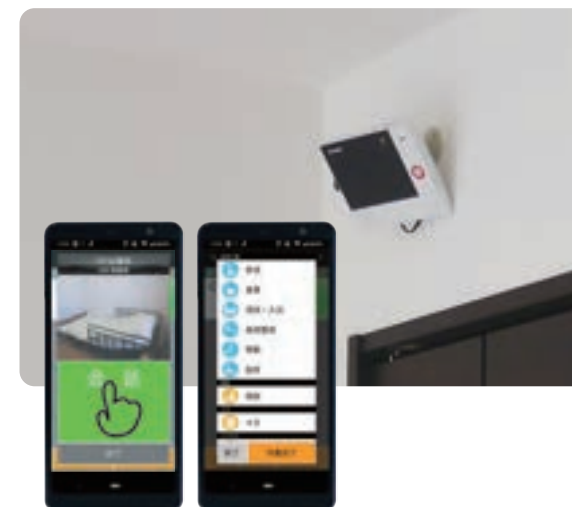
※X…常時録画録音、VP…常時録画録音とイベント録画録音の選択式、Vcam…イベント録画のみ ★…オプション機能

スマホ
対応

介護現場もスマートフォンへ

呼出に対応するとスマートフォンに居室の映像が映し出されます。駆けつける前に、**入居者の状態がリアルに分かる**ため、緊急度や状況を判断でき、迅速で効率的な行動を取ることができます。

またスマートフォンで管理することにより、ナースコールの対応のみならず、インカム、他社センサー連動やケア記録の入力など、**複数の機能が一つの端末で利用できる**ため、スタッフの業務負担を大幅に軽減できます。



センサー
連動

各種センサー連動

手元の呼出ボタンだけではなく、マットセンサーなど各種センサーと連動させることで**離床や徘徊時にすぐに気付くことができ、映像確認が可能**となります。多彩なセンサーにより、入居者の状態変化に応じた居室環境を整えることができます。

※共通センサーについてはP22-23参照



録画
対応

ヒヤリ・ハットの原因を映像で分析

ベッドセンサーやマットセンサーとの組み合わせにより、**イベント録画(起床や離床時の前後映像)**を保存することが可能です。万が一インシデント(ヒヤリ・ハット)が発生した場合でも、セキュリティで保護されたデータにより映像確認を行えるため今までできなかった再発防止策を取ることができ、ケアの質の向上が期待できます。



※運営法人の運営規則ならびに入居者との合意を元に利用して頂く必要があります。

ナースコールのスマホ化で 意思疎通がスムーズに



会話ユニット DT50



設置が簡単で入れ替えもスムーズ

会話ユニットはワイヤレスの利便性を生かし、**ベッドに直接設置**ができるほか、使い慣れた握りボタン式スイッチを標準装備しているので入居者にとっても使いやすい設計となっています。
そのため新規導入はもちろん、既存施設の**入れ替え時にもスムーズ**に活用できます。



スタッフから居室へ声かけが可能

食事などで入居者に向けアナウンスをしたい場合、スタッフが持つスマートフォンから**直接声かけができます**。
呼出時以外にも入居者とコミュニケーションが取れるので、わざわざ居室まで行く必要がありません。



コール音で呼出内容を瞬時に判断

会話ユニットは2つの接続端子を装備しており、呼出信号とマットなどの共通センサー信号を**それぞれ別々に通知ができる**ので、状況判断がしやすく効率的に行動ができます。



※オプション

スムーズな情報共有を実現

自社開発のスマートイヤホンで入居者やスタッフ間の会話、内線など**あらゆる通話をハンズフリーで対応が可能**になるためスマートフォンを取り出す手間を減らし、より円滑な情報共有を実現します。



入居者との通話でコミュニケーションを円滑化

1.9GHz帯DECT方式を搭載した会話ユニットで**安定した通信と高音質の両立を実現**。従来のナースコールの使い勝手をそのままにスマートフォン対応したココヘルパG。スマートフォンで管理することで、呼出時に**意思疎通を図れる**ほか、インカム、他社センサー連動やケア記録の入力など一端末で複数機能が利用できるため、スタッフの業務負担を大幅に軽減できます。



呼出リスト表示機能で複数呼出でも迷わない

従来のナースコールでは、同じタイミングで複数の呼出があっても先に押された通知を自動的に着信していましたが、ココヘルパでは複数の呼出情報を20件以上表示させることができますので**「どの居室を優先的に対応するべきか」**が一目で確認できるため、適切な判断が可能となります。



ココヘルパ N

呼出の通知やケア記録、 内線までスマートフォンで対応



その場でケア記録も行え効率化を実現

呼出情報はもちろん、対応後の記録も選択式のスタンプをその場でスマートフォンから入力ができ、**呼出からケア記録までの一連作業**を確実にサポートします。**内線機能も搭載**しているのでスタッフ同士のコミュニケーションをスムーズに行えるほか、情報共有の徹底が見込めます。



フロアマップで直感的な 判断と行動が可能

施設ごとにカスタマイズしたフロアマップで**直感的に呼出のあった場所が分かり**、まだ居室の場所を覚えていない新人スタッフでも素早く行動ができます。またマップはレイヤー表示またはスクエア表示の切替も可能です。直感的な視認性と操作性のインターフェイスで、使いやすさと効率性を追求しました。



ココヘルパ W

スマートフォンを活用し 全員で情報を共有



専用アプリでいつでも 呼出をキャッチ

スマートフォン専用アプリケーションでいつでも呼出をキャッチ。**「どこの居室で・何のセンサーの呼出なのか」**をスマートフォンで確認・対応。

さらに**対応スタッフ情報も表示される**ため、全員で情報共有することで同じ居室に複数のスタッフが駆けつけるという無駄がなくなり、効率的に行動ができるようになります。

Wi-Fi利用なのでスマートフォンの**通信に特別な費用はかかりません**。無線のメリットを最大限に活かし、使いやすさと経済性を備えたコールシステムです。

ココヘルパ A

低価格を実現した 無線ナースコールシステム



呼出ボタンもベッドの 配置も自由自在

無線式なのでボタンの設置場所に制約がないため、**入居者の利便性を優先した配置**ができます。

また呼出ボタン以外の離床センサー、マットセンサー、ドア開閉センサー、空間センサー等も接続ができ、PC表示やメール通知が可能です。

ベッドなどのレイアウトが自由になるため**緻密な配線設計が必要なくなり**、工事期間や費用面において大きなメリットをもたらします。



Android/iOS対応 ※OSバージョンはお問い合わせください。※iPad OSは未対応です。

X VP V_{cam} G N

A central blue smartphone icon is surrounded by four grey circular icons, each connected to the center by a dotted arrow. The icons represent: a laptop with a bar chart (top-left), a headset (top-right), a telephone handset (bottom-left), and a hand interacting with a touch screen (bottom-right).

※ココヘルパGに映像機能、ココヘルパNに映像・会話機能はありません。

呼出時間
対応時間
対応スタッフ

詳しくはP24-25「主なシステム連携」へ

※ココヘルパW/A以外
※他社外線電話運動はAndroid端末のみ対応(2024年4月現在)
※外線機能は別途料金が発生します

スマートインカム

対応機種 **X** **VP** **Vcam** **G** **N**

ナースコール 一体型インカムで 介護現場のコミュニケーションを変革



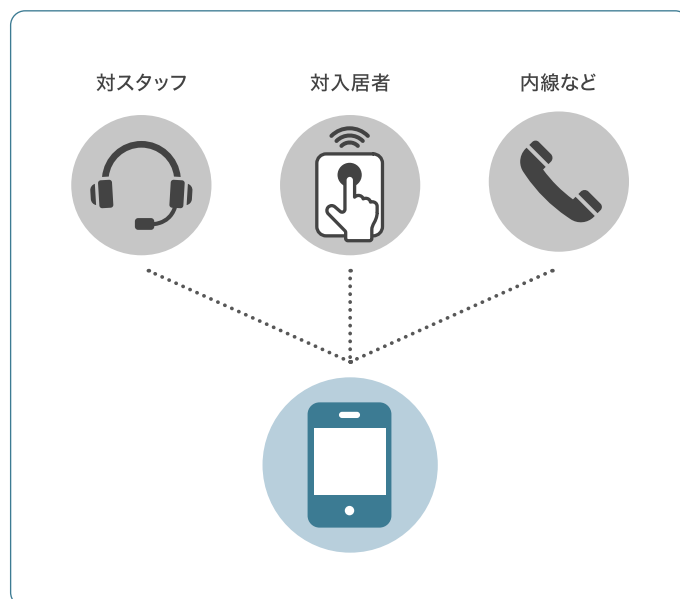
スマートインカム GBTU-02

ナースコール 一体型インカム

スマートインカムは無線ナースコールシステム「ココヘルパ」のオプション製品のため無線の申請手続きやランニングコストをかけずに、Wi-Fi環境下であれば**施設内どこでもコミュニケーションエリア**に。

スマートフォン＋スマートインカムだけの管理で、呼出内容の音声読み上げ、インカム、居室間通話、内線など必要な情報把握とコミュニケーションを円滑に行うことができます。

※本製品は施設内無線LANシステム内でスマートフォンとの併用でご利用いただくことが前提となります。Wi-Fi環境は5GHz帯での運用を推奨。
※導入に際してはWi-Fi環境の事前調査が必要です。
※ココヘルパVはインカム・呼出通知のみ。



スマホを出さずに ハンズフリー対応

スマートインカムは自社製品！ヘッドセットに**4つのボタンが搭載されている**ためスマートフォンを取り出す手間を省き、様々な会話を**ハンズフリーで対応**することができます。多岐にわたる業務の中、円滑な意思疎通でスタッフの無駄な動きが軽減され業務効率が格段にアップします。



耳をふさらず 情報共有

スマートインカムは**耳をふさがない骨伝導タイプ**。いつ何が起きるか分からない介護現場に適した設計で周囲の音を遮ることなく安全性も確保しながら使用することができます。入居者を抱きかかえたり身体的介助をする場面が多い介護スタッフ向けのインカムです。



グループトークで 不要な情報をカット

居室数が多い施設などの場合、全エリアの会話を送受信してしまうと不要な情報まで入ってきってしまうことがあります。スマートインカムは**最大104のグループに分けることが可能**です。必要な情報だけをピックアップした効率的なコミュニケーションが実現します。



最大104のグループが作成可能

必要な情報だけをピックアップできます。



共通センサー

対応機種 **X** **VP** **V_{cam}** **G** **N** **W** **A**

緊急呼出ボタン



SW23E
緊急時の呼出機能。呼出ボタンを押すと、コールバック機能で送信が完了したことをチャイムで知らせてくれます。

緊急呼出ボタン (防水タイプ)



SW23W
浴室用の緊急呼出ボタン。防水設計(※IP65相当)なので、安心して浴室で使用できます。

入力端子付 呼出ボタン



SW23S
身体の状態変化に合わせた特殊スイッチ対応で発展的な活用が可能です。
ミニジャック (SW23S)
RCAジャック (SW23SR)

離床センサー (人感センサー式)



SW23B
赤外線方式の人感センサーを内蔵した離床センサー。ベッドの底や側部に取付けることで、ベッドから降りることを検知できます。

ドア開閉センサー



SW23D
居室のドアや共有部分のドアなどに設置するドアセンサー。徘徊や禁止区域への立ち入り等を検知することができます。

空間センサー



SW23K
廊下や通路に設置する人感式の空間センサー。徘徊や禁止区域への立ち入り等を検知することができます。

生活リズム センサー



SW23Y
居室内で一定時間動きがない場合に通知します。

廊下灯



SW50L
呼出通知を受けるとLEDランプが点灯。呼出とマットの反応を色で識別することができます。

マットセンサー(マット込)



SW23M-M
圧力検知式のマット型センサー。ベッドから足を下ろし、マットを踏んだことを検知します。
(マットサイズ: 800×450mm)

ミニジャック (SW23M-M)
RCAジャック (SW23MR-M)

ベッドセンサー(パッド込)



SW23BM-M
マットレスとシーツの間に敷くベッドセンサー。約2秒間、センサーパッドから体が離れたことを検知します。
(パッドサイズ: 750×390mm)

ミニジャック (SW23BM-M)
RCAジャック (SW23BMR-M)

無線式の端末は設置場所に制限がなく、入居者の利便性を優先した配置が可能です。また導入後も入居者の状態変化に応じて自由にカスタマイズできるため発展的な活用が可能になります。



ココヘルパシリーズ 主なシステム連携

ココヘルパは無線の利便性を最大限に活かし当社システムはもちろんのこと、
日常적인見守りやケア記録などの他社システムとの連携が可能です。
右図以外でもその他多くのメーカーと連携実績があります。

※社名五十音順
※スマートフォンの機種・連携の可否など詳細は各メーカーにもお問い合わせください。



介護記録ソフト連携 入居者情報の取り込みやコール履歴の出力が可能



NDソフトウェア(株)「ほのぼのNEXT」



(株)グッドツリー「ケア樹」



(株)ケアコネクトジャパン「ケアカルテ」



ケアコラボ(株)「ケアコラボ」



(株)トラステック「スマートケアMOVE」



(株)ビーシステム「ファーストケア」



(株)ワイズマン「ワイズマンSP+ケア記録OP」

ココヘルパセンサーとコネクタ接続連動 ココヘルパアプリで受信が可能



(株)バイオシルバー「aams」



パラマウントベッド(株)「離床キャッチ」



フランスベッド(株)「見守りケアシステムM-2」

スマートフォンアプリ共存 スマートフォンのアプリ切り替えで共存が可能



(株)エスエスユニット「防犯 ネットワークカメラ」



(株)バイオシルバー「aams」



パラマウントベッド(株)「眠りSCAN」

その他連携 内線／外線の発着信制限やココヘルパアプリ通知など多彩な連動が可能



パナソニック ホールディングス(株)
「LIFELENS」



(株)ZIPCARE「まもる～のSHIP」



(株)バルテックジャパン「クラウドPBX」



(株)日立情報通信エンジニアリング
「NETTOWER CX-01V2/NETTOWER MX-01」

仕様

●インフォメーションリンクユニット【WT100】

無線部	2.4GHz帯 5GHz帯 無線LAN
その他	カメラ マイク スピーカー 赤外線照射LED 温湿度センサー 照度センサー 60GHz帯レーダー サーモバイルセンサー
電源	DC5V(専用アダプタ使用)
消費電力	10W以下
外形寸法	H120mm×W170mm×D35mm(リアカバー含む)
質量	270g(リアカバー含む、ACアダプタを含まず)
動作温度	-10℃～+40℃
画角	水平:114° 垂直:92°

●メディアユニット【WT50】 映像会話ユニット【WT30M】

無線部	2.4GHz帯 無線LAN
電源	DC5V(専用ACアダプタ使用)
消費電力	5W以下
外形寸法	H120mm×W140mm×D27mm(WT30)/D31mm(WT50)
動作温度	190g(WT30)/195g(WT50)(ACアダプタを含まず) -10℃～+40℃
画角	水平:57° 垂直:44°

●会話ユニット【DT50】

電源	DC5V(専用ACアダプタ使用)、単4型ニッケル水素二次電池2本(DC2.4V)
消費電力	2.5W以下
無線部 準拠規格	1.9GHz帯(DECT)
外形寸法	H61mm×W150mm×D45mm
質量	130g
外部接点入力	LINE1:握りボタン接続用 1個(短絡時発報) LINE2:マットセンサー接続用 1個、端子形状 φ 16mm丸型メタルコネクタ 2P

●メインユニット【MH23】

電源	DC5V(専用ACアダプタ使用)
消費電力	2.5W以下
無線規格	920MHz帯 特定小電力無線
外形寸法	H71(25)mm×W90mm×D45(51.8)mm *()内はアンテナを含んだ場合。使用時は起こしてください。
質量	63g(ACアダプタを含まず)
通信インターフェイス	有線LAN(10/100Mbps)接続用 RJ-45コネクタ

●メインユニット【MD50】

電源	DC5V(専用ACアダプタ使用)／PoE給電
消費電力	5W以下
無線規格	1.9GHz帯(DECT)および920MHz帯 特定種電力無線
外形寸法	H120mm×W140mm×D27mm
質量	180g(ACアダプタを含まず)
通信インターフェイス	有線LAN(10/100Mbps)接続用 RJ-45コネクタ

●SW23シリーズ

電源	単4型アルカリ乾電池2本(DC3.0V)
電源寿命	約2年 ※呼出回数が多い場合は短くなります。
電池低検出	送信時電圧2.3V以下 ※電池低の情報はココヘルパソフトウェアで確認できます。
無線規格	920MHz帯 特定小電力無線
外形寸法	H100mm×W52mm×D15.8mm(ケーブル除く)
質量	65g以下
外部接点入力(SW23S/M)	短絡時発報 端子形状:3.5φ2極ミニジャック／RCAジャック
付属品(SW23W)	ホルダー付き(H106.5mm×W59×D20.5)
防水性能(SW23W)	IP65相当 ※水没状態でのボタン操作はしないでください。ケース内漏水の原因になります。
その他センサー1(SW23K/Y/B)	焦電型赤外線センサー (SW23K/Yの検知範囲は3m、SW23Bは1m程度となります)
その他センサー2(SW23D)	磁気検知センサー

●廊下灯【SW50L】

電源	AC100V(コンセントへ直接差込) オプション:DC8V～24V入力
消費電力	0.9W
無線規格	920MHz帯 特定小電力無線
外形寸法	H130mm×W70mm×D30mm(プラグ突出21mm)
質量	125g
その他	RGB LED 確認用ボタン
デフォルト発光色	電源投入時:青色点滅 呼出ボタン:赤点灯 マットセンサー:緑点灯

●スマートインカム【GBTU-02】

電源	内臓リチウムポリマー二次電池		
連続動作時間	約6時間		
充電時間	約1.5時間		
無線部 準拠規格	Bluetooth無線技術搭載 2.4GHz帯 Bluetooth5.3		
外形寸法	H45mm×W101mm×D135mm		
動作温度範囲	-20℃～60℃		
質量	37.5g		
操作ボタン	電源ボタン:電源ON/OFF、ペアリング 音量+:音量アップ 音量-:音量ダウン	下記のボタンは2パターンの設定選択が可能(パターン1 / パターン2) 右フロントボタン:PTT / CCH ※PTT:送話 右ボトムボタン:MFB / - ※CCH:イベント対応 左フロントボタン:CCH / PTT ※MFB:内線受話 / 終話 左ボトムボタン:- / MFB	
動作状態表示LED	赤、青		
接続端子	充電端子		
防水規格	IP66		
付属品	充電専用USBケーブル		

●タッチセンサーデスクトップPC(対応モデル ココヘルパX, VP, Vcam, G, N)※1

外形寸法	H300mm×W490mm×D121mm～243mm
質量	4.3kg
画面サイズ	21.5インチ

●デスクトップPC(対応モデル ココヘルパW, A)※1

外形寸法	H363mm×W490mm×D199mm(スタンド含)
質量	3.2kg
画面サイズ	21.5インチ

●据置型タブレット※1

外形寸法	H275mm×W180mm×D450mm(スタンド含)
質量	600g
画面サイズ	10.1インチ

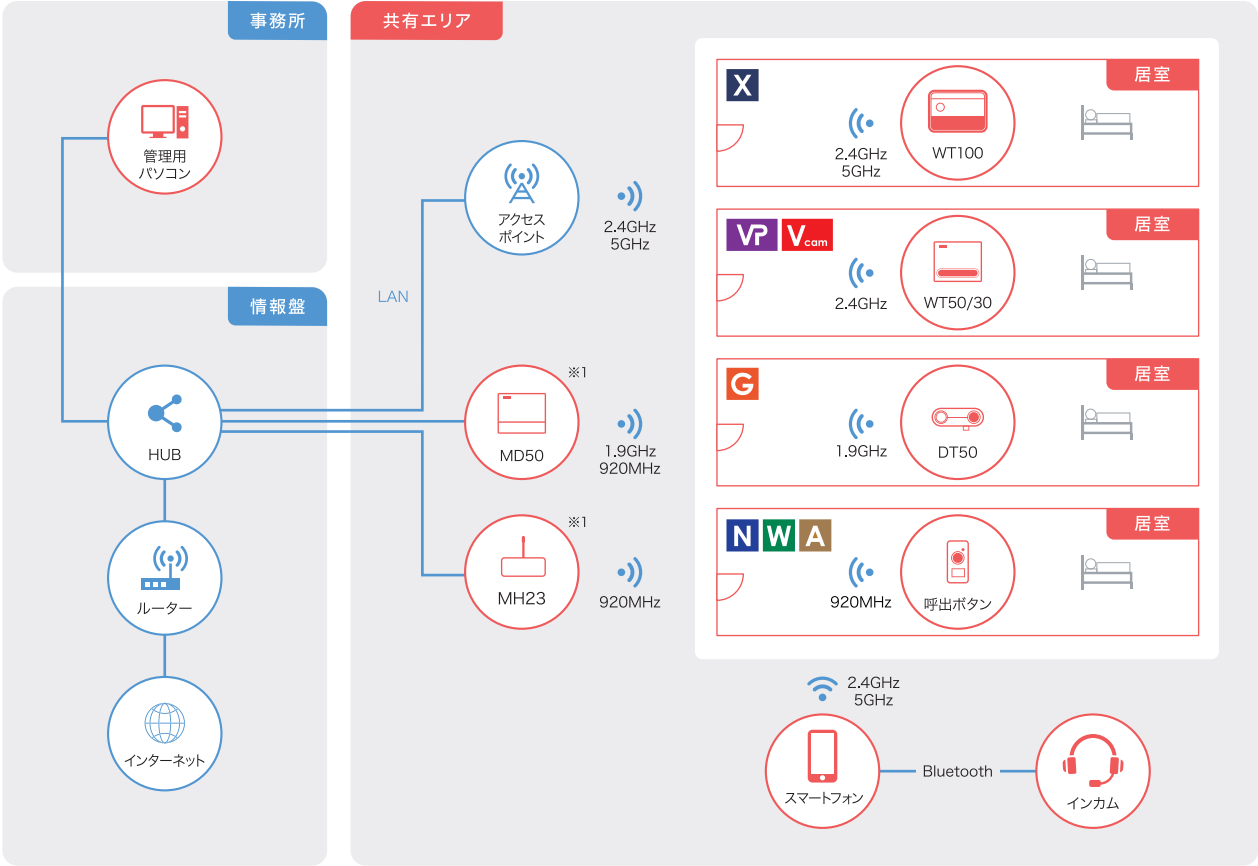
センサー動作一覧表

センサ名	検出後の不感時間		検知動作停止機能	接点入力
緊急呼出ボタン SW23E	なし		なし	なし
入力端子付呼出ボタン SW23S※2	なし		なし	短絡時発報
防水型緊急呼出ボタン SW23W2	なし		なし	なし
マットセンサー SW23M※2	なし		あり15分	短絡時発報
ベッドセンサー SW23BM※3	なし		あり15分	2秒以上連続解放時発報
離床センサー SW23B	30秒		あり15分	なし
空間センサー SW23K	30秒		なし	なし
生活リズムセンサー SW23Y	10分		なし	なし
ドア開閉センサー SW23D	なし		あり15分	なし
会話ユニット DT50	握りボタン接続用 LINE1 なし	マットセンサー接続用 LINE2 既定値30秒 0秒10秒20秒30秒の設定可能 ※0秒:DECT通信で2、3秒あり	なし	短絡時発報

※1 PC／タブレットの仕様は、予告なしに変更する可能性があります。 ※2 外部入力に接続できるスイッチはa接点(NO)を使用してください。 ※3 外部入力に接続できるスイッチはb接点(NC)を使用してください。 ※外部センサー接続時はコネクタ形状をご確認ください。 ※製品デザイン・形状・機能などは予告なく変更する場合がございます。 ※Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。GBTU-02は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

ココヘルパの仕組み

システム構成図



ココヘルパシステムは上記構成にてシステムが稼働しています。信頼性の高い無線通信＋ネットワークで施設内どこにいてもスタッフ間や入居者と質の高いコミュニケーションを実現します。

※1 居室・トイレ・浴室などに設置するココヘルパ共通センサーと共有部の中継器の役割をするユニットです。無線通信の信頼性アップに欠かせないココヘルパ専用中継ユニットで、MD50はDT50系センサー、MH23はSW23系センサーの電波通信エリア内の天井露出または点検口内設置となります。

ココヘルパの特徴

無線

ジーコムは30年以上培ってきた無線技術をもとにココヘルパを開発。施設内で安定的に使用できるようあらゆる方式の無線帯を使用することで高信頼性の無線環境を実現。また双方向通信によりセンサーが正常稼働しているかのチェックを随時行い、電池残量減少などは管理用PCに通知もくるため安心して運営が可能となります。

自社製品

ココヘルパは開発から製造まで自社で行っているオリジナル製品！高齢者施設専用の設計をハードウェア・ソフトウェア共に自社開発で行い高品質を保っています。

安定供給

各種センサーは自社開発＆国内製造のため、長期供給が確保されメンテナンス時にも迅速な対応が可能となります。高品質なコミュニケーションシステムで更なる現場の省略化をサポートしていきます。

機能比較表

ココヘルパ シリーズ			X	VP	V _{cam}	G	N	W	A
PC	ナイスコール	フロアマップ	○	○	○	○	○	-	-
		集中管理	○	○	○	○	○	○	○
		PCトレンドグラフ表示	○	-	-	-	-	-	-
		履歴/CSV出力	○	○	○	○	○	○※1	○※2
		電池残量/通信切断通知	○	○	○	○	○	○	○
		メール通知	○	○	○	○	○	○	○
		各種センサー接続	○	○	○	○	○	○	○
		コール音識別	○	○	○	○	○	○	○
		生活リズム機能	○	○	○	○	○	○	○
		介護記録ソフト連携★	○	○	○	○	○	-	-
	見守り	映像録画/録音	○※3	○※4	○※5	-	-	-	-
		広角高画質映像	○	-	-	-	-	-	-
		リモート型夜間巡回見守り	○	○ (据置型)	-	-	-	-	-
	見守り	ベッド見守り (離床、起床、呼吸、体温、スタッフ在室)	○	△ ※6 活動検知機能	-	-	-	-	-
		居室見守り (身体異常、在、不在)	○	-	-	-	-	-	-
スマートフォン	映像確認	○	○	○	-	-	-	-	-
	音声会話	○	○	○	○	-	-	-	-
	居室への声かけ機能	○	○★	-	○	-	-	-	-
	内線通話	○	○	○	○	○	-	-	-
	ケア記録スタンプ	○	○	○	○	○	-	-	-
	対応スタッフ周知	○	○	○	○	○	○	-	-
	コール対応時刻表示	○	○	○	○	○	○	-	-
	時間別発報エリア設定	○	○	○	○	○	○	-	-
	コール音識別	○	○	○	○	○	○	-	-
	センサーモニター/ アラート	○	-	-	-	-	-	-	-
	スマートインカム★	○	○	○	○	○	○※7	-	-

※1 呼出・対応者情報 ※2 呼出情報 ※3 常時録画録音 ※4 常時録画録音とイベント録画録音の選択式 ※5 イベント録画のみ ※6 専用タブレットで夜間の居室での活動量をアイコン表示&通知 (詳しくはP11をご覧ください) ※7 インカム/呼出通知のみ ★…オプション機能

ココヘルパで介護業務はどう変わる？

■ 介護現場に必要な機能をオールインワン

Before

システムごとに端末が異なり不便、何が鳴っているのか瞬時に判断ができない。



After

呼出ボタンはもちろん、スマートフォン・各種センサー・インカムなど介護現場で**必要な機能・機器はココヘルパシステムで一括管理**！複数端末管理による煩わしさを解消し、手間とコストを抑えることが可能となります。



■ 状態の見える化で業務効率化

Before

実際に居室に駆けつけないと入居者の様子が分からないため、優先度も把握できず緊急度の高い呼出の対応が遅れることも。



After

ココヘルパXは多彩なセンサーで離れた入居者の状態変化も把握でき「**どの居室を優先すべきか**」効率的な対応が可能となります。それにより、**夜勤スタッフの精神的・身体的負担も軽減**でき、施設全体のケアの質向上に役立ちます。



■ ケア記録はスマホからその場で

Before

記録のたびにスタッフルームに行く手間が発生。また呼出情報や対応スタッフなどのコール履歴、ケア内容などを紙に手書きしたり、介護記録ソフトにも転記したりと記録の手間が多い。



After

ココヘルパなら、スマートフォンから**その場で簡単にケア記録**をスタンプ入力でき、記入漏れも防げます。また記入した内容は**介護記録ソフトへ連携が可能**で記録業務の手間が省けます。



映像付ナースコール 導入事例

夜間の定期巡回などの業務負担を軽減

VP

社会福祉法人白山福祉会様（湖山医療福祉グループ）特養「**ラスール麻生**」様（神奈川県川崎市）



「ココヘルパVP」を導入しています。ご入居様様の活動状況が専用タブレットにリスト表示されるため、スタッフの少ない夜間帯の見守りや業務の効率化に役立っています。夜間、ドアを開けることを嫌うご入居様様の様子や、センサー頻回な方がどのような状態かを確認できるほか、夜間帯に体動の激しい方の見守りや、転倒リスクのある方の転倒防止などに活かしています。

夜勤帯の業務を効率化し従事時間を縮減

VP

社会福祉法人スマイリング・パーク 特養「**ほほえみの園**」様（宮崎県都城市）



「全国老施協版介護 ICT 導入モデル事業」に採択されています。他メーカーにはない「個人の尊厳」に配慮した「映像＋会話」機能に満足しています。外部機関に依頼した効果測定では、「映像＋会話」機能で夜勤帯の業務を効率化したうえで従事時間を縮減。その縮減分の時間を日中に回すことで入居様様の「QOL向上」につなげるとともに、職員ストレス（Fitbitで計測）も「過度な負担はなし」となっています。

「事故原因分析」と「業務効率化」に効果大

VP

ミアヘルサ株式会社 サ高住「**メディケア オアシス流山運河**」様（千葉県流山市）



「転倒の要因分析」と「業務効率化」の2つを重点課題と捉え、5社ほど比較検討し「ココヘルパVP」の導入を決めました。映像録画・録音が可能のため、万が一の事故の際に要因分析を行い「原因」を明確にすることで再発防止につなげています。また、コールが鳴った時に「映像＋会話」でご入居様様の状態把握が可能のため、緊急度が事前にわかるようになりました。

「不適切ケア」の見える化を目指す

特養や有料老人ホームなどに導入

X

株式会社MOEホールディングス様（北海道札幌市）



有料老人ホーム「フルールハビネスていね」

厚生省の調査では昨今、高齢者虐待の増加が挙げられており、当社では高齢者虐待につながる「不適切ケア」の発生を早期に摘み取るための仕組みづくりに取り組んでいます。「ココヘルパX」を導入することで、まずはナースコールや多彩なセンサー情報、介護記録入力などを「ワンスマホ」で行う業務効率化を推進し、ゆくゆくはそれらの情報を上手に活かした「不適切ケア」の早期発見のシステム化を目指したいと考えています。